



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月29日

上場会社名 日本ケミファ株式会社  
 コード番号 4539 URL <http://www.chemiphar.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一城  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 中島 慎司  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3863-1211

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,425	11.2	175		514		653	
2022年3月期第1四半期	7,575		26		15		13	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 291百万円 (432.7%) 2022年3月期第1四半期 54百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	180.91	
2022年3月期第1四半期	3.66	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	51,402	18,610	36.2	5,150.78
2022年3月期	49,453	18,501	37.4	5,119.99

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 18,593百万円 2022年3月期 18,484百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		50.00	50.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	7.7	300	63.7	500	51.1	550	21.5	152.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	4,261,420 株	2022年3月期	4,261,420 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	651,633 株	2022年3月期	651,170 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,609,829 株	2022年3月期1Q	3,594,898 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動).....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用).....	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示).....	8
(追加情報).....	8
(セグメント情報等).....	8
(4) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染者の減少に伴う経済活動の再開を受け、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、企業収益も改善傾向となりました。一方でウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰や、日米の金利差拡大による急激な円安で物価が上昇しており、消費者マインドの悪化、実質購買力の低下を通じて、感染収束後の経済回復にブレーキがかかることも懸念されています。

医薬品業界においては2022年4月に行われた診療報酬改定で、薬価については、医療費ベースで改定率△1.35%、約1,600億円の削減となる見通しです。また、ジェネリック医薬品については、他社品質問題等に端を発した市場全体の供給不足に対して、各社による増産対応や設備投資などを通じた安定供給確保のための努力が続けられています。

かかる環境下、当社グループにおきましては、2022年6月に高尿酸血症治療剤「フェブキソスタット錠『ケミファ』」1成分3品目を、翌7月には同剤に製剤工夫を施した「フェブキソスタットOD錠『ケミファ』」1成分3品目を発売しています。また5月には、ウクライナへの人道支援を目的として、日本製薬工業協会を通じて国際団体及び在日ウクライナ大使館から要請のありました当社の医薬品を同国に寄付しました。

## (医薬品事業)

ジェネリック医薬品については、薬価改定の影響があるものの、他社品質問題等を起因とした代替需要が継続していることと、近年発売品の売上寄与により、売上高は6,772百万円(前年同期比10.8%増)となりました。主力品・新薬の売上高については、薬価改定の影響が大きく、357百万円(前年同期比21.9%減)となっています。

以上の結果、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は7,129百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

また、臨床検査薬については、アレルギースクリーニング装置・試薬「ドロップスクリーン」の設置が進んでいることから売上高は601百万円(前年同期比30.1%増)となっており、製造受託なども含めた医薬品事業全体の売上高は8,214百万円(前年同期比11.3%増)、営業利益は196百万円(前年同期は営業損失8百万円)となりました。

## (その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高が210百万円(前年同期比6.6%増)、営業損失が21百万円(前年同期は営業損失17百万円)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,425百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は175百万円(前年同期は営業損失26百万円)、経常利益は為替差益の計上により514百万円(前年同期は15百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益の計上により653百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失13百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## 1)資産

流動資産は前期末に比べて2,430百万円増加し、35,926百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は前期末に比べて482百万円減少し、15,475百万円となりました。これは、主に投資有価証券の売却によるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて1,948百万円増加し、51,402百万円となりました。

## 2)負債

流動負債は前期末に比べて177百万円減少し、16,572百万円となりました。これは、主に仕入債務の減少によるものです。

固定負債は前期末に比べて2,016百万円増加し、16,218百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて1,839百万円増加し、32,791百万円となりました。

3)純資産

純資産合計は前期末に比べて108百万円増加し、18,610百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金の減少及び配当金の支払いがあった一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年5月26日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,645	14,136
受取手形、売掛金及び契約資産	8,100	7,834
電子記録債権	4,544	4,361
商品及び製品	4,942	4,938
仕掛品	1,484	1,145
原材料及び貯蔵品	2,385	2,996
その他	391	513
流動資産合計	33,495	35,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,971	4,960
機械装置及び運搬具（純額）	1,931	1,919
工具、器具及び備品（純額）	319	318
土地	4,345	4,345
リース資産（純額）	168	156
建設仮勘定	112	131
有形固定資産合計	11,848	11,832
無形固定資産		
特許権	17	16
商標権	61	59
販売権	666	595
リース資産	23	61
ソフトウェア	105	96
電話加入権	9	9
無形固定資産合計	884	838
投資その他の資産		
投資有価証券	1,810	1,234
長期前払費用	359	388
退職給付に係る資産	309	352
敷金及び保証金	68	58
繰延税金資産	329	422
その他	410	410
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	3,225	2,804
固定資産合計	15,957	15,475
繰延資産		
社債発行費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	49,453	51,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,146	2,464
電子記録債務	7,420	6,819
短期借入金	400	800
1年内償還予定の社債	200	200
1年内返済予定の長期借入金	2,581	2,805
リース債務	73	78
未払金	107	106
未払法人税等	292	243
未払消費税等	200	80
未払費用	1,950	2,030
預り金	164	250
返金負債	300	221
その他	913	471
流動負債合計	16,750	16,572
固定負債		
長期借入金	11,399	12,922
リース債務	135	158
役員退職慰労引当金	469	439
退職給付に係る負債	132	136
再評価に係る繰延税金負債	915	915
その他	1,149	1,645
固定負債合計	14,202	16,218
負債合計	30,952	32,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,263	1,263
利益剰余金	13,482	13,952
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	15,939	16,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	547	261
土地再評価差額金	2,070	2,070
為替換算調整勘定	△170	△241
退職給付に係る調整累計額	98	94
その他の包括利益累計額合計	2,545	2,183
新株予約権	17	17
純資産合計	18,501	18,610
負債純資産合計	49,453	51,402

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	7,575	8,425
売上原価	5,529	6,200
売上総利益	2,045	2,225
販売費及び一般管理費	2,071	2,050
営業利益又は営業損失(△)	△26	175
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	14
固定資産賃貸料	1	1
持分法による投資利益	7	8
為替差益	43	348
その他	11	2
営業外収益合計	76	376
営業外費用		
支払利息	29	30
支払手数料	1	2
その他	3	4
営業外費用合計	34	37
経常利益	15	514
特別利益		
投資有価証券売却益	-	411
特別利益合計	-	411
税金等調整前四半期純利益	15	925
法人税、住民税及び事業税	63	272
法人税等調整額	△34	△0
法人税等合計	28	272
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13	653
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	653



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13	653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	△286
為替換算調整勘定	149	△70
退職給付に係る調整額	4	△4
その他の包括利益合計	67	△361
四半期包括利益	54	291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54	291
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

## (追加情報)

当社及び国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

## (セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

## 1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,352	186	7,538	—	7,538
その他の収益	25	10	36	—	36
外部顧客に対する売上高	7,377	197	7,575	—	7,575
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	1	△ 1	—
計	7,379	197	7,577	△ 1	7,575
セグメント損失(△)	△ 8	△ 17	△ 26	—	△ 26

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

## 1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,189	209	8,398	—	8,398
その他の収益	25	1	27	—	27
外部顧客に対する売上高	8,214	210	8,425	—	8,425
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	2	△ 2	—
計	8,216	211	8,427	△ 2	8,425
セグメント利益又は損失(△)	196	△ 21	175	—	175

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

- (4) 重要な後発事象  
該当事項はありません。